

姫路顕栄教会

エピファニー・タイムス

【住所】〒671-1152 姫路市広畑区小松町4-36

編集責任者 牧師・司祭 ミカエル 小南 晃

はじめまして

司祭 マルコ 藤井尚人

はじめまして。私（と家族）を、受け入れてくださったこと、心より感謝しております。藤井尚人とい
います。私たちの出会いは、すべて神さまの愛の御計画、祈りと完全な信頼をもって、今日からこの地
においての神さまの美しいわざに参与していきましょう。そしてたくさんの「はじめまして」が溢れる喜び
の教会を今日から始めてゆきましょう。

実は、姫路に遣わされるのは、3回目です。まさに、めぐりめぐって。聖公会では、同じ教会に2度も
同じ司祭が赴任してくることは、あまり聞いたことがありません。ましてや、3回目ともなると……。
よっぽどのご縁（キリスト教では摂理といいます）。「ほんま、姫路に忘れもの多い牧師さんですなあ（笑）」。
そういえば、昔、ジブリ映画の～となりのトトロ～のポスターに、こんな言葉がありました。「忘れもの
を届けに来ました」。

2010年（14年前）に姫路を離任してから、公私ともども、いいことも悪いことも、いろんなこと
がありました。それは、姫路の教会の皆さまにとっても同じことだと思います。しかし、教会は裁判所
でもなければ、牧師は裁判官でもありません。植松功さん（聖ミカエル広畑幼稚園歌作者）が翻訳された
「祈り・信頼の源へ～マザーテレサとブラザーロジェの言葉～」は、お二人のこんな言葉で始まっていま
す。「互いが異なっているなかで、誰が正しく誰が間違っているかを見つけようとすることに、何の意味
があるのでしょうか」。

19世紀の英国の牧師は言いました。「あなたが牧会を始めるとき、すべてを白紙の状態始めるべき
です」。だから、ご挨拶は、～はじめまして～です。牧師が派遣されるのは人事ではなく、神事（神さま
の御計画）、これが教会の信仰です。還暦になり～老いるショック～の毎日の私ですが、できること、で
きないことを見極め、牧師である私にしかできないことだけを大切にしていきたいと願っています。いつ
かまた、姫路を離任するその日まで。

「はじめまして、さあ、今日から、この広畑の地で、キリストの平和を、はじめましょう。イエスさま
と一緒！」